

## ⑪便・吐物・血液の対応について

### 【汚れた衣類の取り扱いについて】

感染の拡大を最小限にするために、洗わずに2重のビニール袋に入れてお返しします。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

#### <洗濯について>

- 使い捨ての手袋、マスクをつけましょう。
- 付着した嘔吐物、便を取り除く。
- 塩素系の消毒液の中に10分以上つけ置きするか、もしくは85度以上のお湯に1分以上つける。

塩素系消毒液使用の場合は色落ちの可能性があります。

85度以上のお湯の使用の際は縮みが生じる可能性があります。漂白剤や生地の商品表示をお読みに  
なり、使い分けされることをおすすめします

- 家族のものとは別に洗濯する。
- 乾燥機があれば乾燥機にかける。
- アイロンがけも有効的。
- 終わったら石鹸と流水で手を洗い、うがいをする。

#### <塩素系の消毒液について>

|             |   |
|-------------|---|
| ピューラックス(6%) | 液 20ml に水 1000ml (ピューラックス 600ml のキャップ 1 杯 : 約 10ml) |
| ハイター (5%)   | 液 20ml に水 1000ml (ハイターのキャップ 1 杯 : 約 25ml)           |

※<注意点>色落ちしない漂白剤(ワイドハイター・カラーブライトなど)は酸素系漂白剤のため効果がありません。

#### <下痢・嘔吐の対応について>

##### ☆ご家庭では次のことに注意してください☆

- ① 脱水症状を起こさないよう医師の指示に沿って水分補給を行いましょう。
- ② トイレの後、吐物、便の片づけ、食事・調理の前には必ず石鹸と流水で手をきれいに洗いましょう。
- ③ 吐物・便の片づけをする際は保護者もマスク・使い捨て手袋を使用し、感染を防ぎましょう。  
汚れ物はビニール袋に密閉してから捨てましょう。
- ④ 共用のタオルの使用はやめましょう。
- ⑤ ご家族の方で症状があれば早めに受診ましょう。  
症状が良くなっても手洗いなどの感染予防と、おむつを  
取り替える時は注意ましょう。



#### 下痢・嘔吐後の登園の目安

- 感染症の恐れがないと診断された
- 24時間以内に嘔吐や水っぽい便の排泄がない
- 熱がなく、元気があり機嫌・顔色がよい
- 食事や水分を摂っても嘔吐や下痢がおこらない
- ふだんと同じ給食が食べられる